

Instagramでは  
施工事例などを  
投稿しています



モデルハウス  
WEB内覧会は  
こちらから



LINEでの  
お問合せ・申込は  
QRコードから



自然素材の家づくり

株式会社 木だて家

一級建築士事務所 (株)木だて家

●取扱業務 一般建築請負・建築設計・リフォーム  
原木売買・製材業

〒915-0242 福井県越前市栗田部町32-15-1 TEL.0778-42-1311 FAX.0778-42-1441  
URL <http://www.kidateya.jp> E-mail [info@kidateya.jp](mailto:info@kidateya.jp)

しあわせ

2021.11 vol.118

木だて家スタッフが手づくりでお届けする住まいの情報誌

内田社長の  
～コラム～



社長  
内田隆陽

裏をみせ表をみせて散る紅葉  
～良寛和尚～

～ 心 耕 す ～

いよいよ秋本番ですね！オレンジ色！？紅葉の季節を迎えました。第五派コロナもやっと収束に向かっていますが、油断出来ませんね！まだまだマスク・手洗い・消毒・密を避け感染防止には十分な対応をしましょう。

大自然と五感を育む弊社の住まいづくりは本年度も既に半年を過ぎ、春先着工させて頂いたお住まいは、完成お引渡ししが相次いでおります。

ご成約前、そして着工・上棟後も、お施主様と仕様、しつらえ、空間デザインのお打ち合わせを行い～感動と喜び～を共有させて頂いております。住まいの立地条件や敷地等の自然環境を配慮し、通風、採光、耐震性の要件をすべて満たして、ゆったりと安らぎを育む空間デザインの～木だて家 style～の住まいづくりを行っております。お引渡し時は稲刈りと同様実りの収穫の喜びが溢れます。お施主様と共に感動し合える仕事に社員一同感謝致します。十人十色の住まいづくりが弊社の得意技です！

オレンジ新旋風の凄い草の根～越前市長選挙～で新市長が誕生しました。今立町と武生市の合併以来、初めての旧市町の市民(越前市民)が心ひとつになりました。アフターコロナ・新幹線開通を見据え、明るく活気あふれる市政を望みます。



## どこの山だ？木だて家の山田！



建築中のご見学も可能です。  
お気軽にお問い合わせください。



専務  
山田 満志

### ～ゆのおのいえ上棟式～

今年はいつまでも暑い日が続くなあと感じていましたが、秋祭りの声を聴く頃には、ちゃんと涼しく（寒く）なるものですね。どこの秋祭りも以前のとおりでなかった様ですが、来年こそは賑やかな秋祭りに戻って欲しいものです。

さて、9月下旬のお話になりますが、南越前町湯尾にて新築住宅の上棟をさせていただきました。快晴のお天気の下で工事開始！午後からは少し雲も顔を出しましたが、雨にあうこともなく日暮れ前には屋根下地まで無事に完了致しました。上棟は住まわれるご家族の皆様が健康で、幸福な家庭生活を送られることを願う「お祭り」でもありますね！



## 久保は僕、僕は久保の「木」になる現場



気候が良く屋外の散策シーズンです。  
密を避けて、楽しみましょう♪



部長  
久保 辰雄

### ～農作業小屋から住まいへのリノベ～

以前に建設させていただいた越前町宇須尾の N 様邸の農作業小屋の改修工事が進んでいます。将来、若夫婦が生活出来るようにと床下に排水の接続口が設置してありました。既存のシャッターを撤去して、新しく4枚引き違い戸のアルミ製断熱サッシを取り付けて玄関を造りました。

2階は物置にしていた部屋を床にフローリングを張り、壁と天井面にクロスを貼り新しく寝室と洋室に仕上げました。

今回の工事で、県外にいらっしゃった若夫婦が地元宇須尾にUターンされます。自然豊かな地元で幸せな暮らしを築いていただきたいと思います！

#### 改修工事前



1階にキッチン・リビング  
洗面所・トイレ・浴室を  
設置し、住宅にリノベーシ  
ョンしています。





## 木だて家?! そういち家



今年もあっという間に年末を迎えそうです。体調管理には気をつけましょう!



常務  
内田 壮一

### ～まりやまのひらや 現場中継～

12月中旬に完成予定の「まりやまのひらや」の工事が順調に進んでおります。間もなく大工工事が完了です。内装の壁・天井にはグレー色の漆喰塗料を塗り、キッチンの背面にはさらに濃い色をぬっていきます。木だて家オリジナルの家具建具のあたたかみと無機質なモノトーンが調和した仕上がりはどんな空間になっていくのかとても楽しみです。

またリビングと外をつなげるウッドデッキは約4坪と広いスペースです。建物でコの字に囲われており開放的で、ゆったりと落ち着ける空間になりそうです。

海・山・大空と大自然に囲まれた環境で「まりやまのひらや」は、しっかりと馴染んでくれるような気がします。こちらのお住まいはお施主様のご厚意で12月上旬に完成内覧会をさせていただきます。詳細は改めて発信させていただきます。



リビングから見渡す景色



外壁を仕上げ前ですが、そとん壁と板張り

## ヒロユキの中からこんにちは



そろそろ冬の足音がきこえてきましたね!



施工管理  
内田 裕之

### ～農作業小屋からの住まいのリノベ 完成～

先月、久保部長の記事でご紹介しました、車庫兼農作業小屋リフォームがいよいよ完成しました!



御覧の様に快適な生活空間に大変身しました。最近、敷地内の小屋、若しくは車庫を快適な生活空間にリフォームしたいとのご依頼を多く頂いております。

新築に比べ工期が短く、予算もリーズナブル。生まれ育った本屋敷地内に3～4世代が仲良く暮らせるという事が最大の魅力です。



## はやしのおはなし



鍋シーズンはじまりましたね！



設計  
林洋子

### ～農地転用のおはなし～ 田・畑に家を建てる！～

こんにちは！食卓にも秋の食材がならぶようになり、食から秋を楽しむハヤシです。

11月半ばに上棟予定の「いわもとちょうのいえ」。少し離れた畑と自宅を往復していたご家族がこの畑に隣接して自宅を建てることになりました。「これからはすぐに畑に行けて楽しみやな～」と話すおじいちゃんの笑顔に、私たちもいい家に住んでもらえるよう頑張らなくちゃ！と背中を押されています♪

今回のように、田畑として使っていた土地(農地)に家を建てたいときは「**農地転用**の許可申請」を着工までに行う必要があります。書類や図面を地方自治体の農業委員会に提出し許可をもらって、はじめて工事がスタート出来るようになります。手続きには時間がかかるので、建設予定地が農地とわかっている場合には、2か月程度の余裕を持って家づくりの計画を始められることをオススメします。

また、“農業振興地域”に指定されている場合は、宅地に変えるのは難しいケースもありますので注意が必要です。

「昔から持っていたこの土地(畑)に家を建てられるのかしら…？」

「農地転用が必要なことは聞いていたんだけど…」

「何から始めたらいいのかしら？」

こんなご相談も受け付けております。

お気軽にご相談くださいね！



## ようこそ！木だて家へ



12月号が届くまで、抽選券を大切に保管しておいてくださいね。



経理  
内田美紀

### ～モデルハウス 10周年記念・大抽選会～

10/1～GoToEat 食事券が再スタートしましたね！友人や元同僚との食事会も再開できそうです。今年もコロナ感染防止を鑑み、感謝祭の開催を中止させていただきました。代わりに皆様への感謝の気持ちとモデルハウス10周年を記念して大抽選会を開催致します。

今月号の「しあわせ」に抽選券を同封させて頂きました。11月中旬にモデルハウスで厳正なる抽選会を行う予定です。12月号のしあわせで当選番号をお知らせします。

☆当選された方へのプレゼント☆



(2名様)10,000円分の  
～ギフトカード～



(5名様)3,000円分の  
～SBカード～



(20名様)  
～いちほまれ 2Kg～